

差替版

延期となりました下記企画を再度御案内申し上げます。

「コンフリクトの人文学」研究プロジェクト／移民ワークショップのご案内

移民問題における世代間ギャップと第二世代の具体的な対応

大阪大学グローバル COE 「コンフリクトの人文学」に属するリサーチフォーカス「コンフリクトと価値」では、下記の要領で移民問題に関するワークショップを開催致します。広くご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日時：平成 22 年 11 月 19 日(金)18:00～20:00

場所：大阪大学豊中キャンパス・文13教室(文法経講義棟1階)

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/toyonaka.html>

(番号7の建物の下(南)にあたる建物です)

題目：「移民問題における世代間ギャップと第二世代の具体的対応」

講師：福山翔(ベトナム難民第2世代)

内容：ベトナム難民の子どもとして生まれ、父母や母国とのきずなを確かめながら、自分のアイデンティティをラップに託す。20代前半の若者である彼の『オレの歌』を聴きながら、ベトナム難民第2世代の視点からみた世代間ギャップについて語っていただきます。また、日本の若者のアイデンティティとの比較など参加者との意見交換や、実際にその場でラップを作り自分を表現することにチャレンジするワークショップを予定しています。

***** 若者世代はもちろん、多くの皆様の御参加をお待ちしております。*****

主催：大阪大学グローバル COE プログラム「コンフリクトの人文学」

連絡先：大阪大学文学研究科 中岡成文 (06-6850-5662)

共催：大阪大学大学院文学研究科・臨床哲学研究室